

8月1日から榊原総合病院院長に赴任した今村正敏です。よろしくお願ひいたします。

私はこれまで、徳洲会の原点である徳之島徳洲会病院をはじめとして、北海道静内町などの地方の病院と、札幌、名古屋、茅ヶ崎などの都会の病院で医師として働いてきました。

その中で、命だけは地方にあっても都会にあっても平等でなければならぬと、強く感じてきました。

今後は榊原総合病院を維持することで、この地域の医療を支えていく覚悟です。

「当地域で総合的に診療 できる医師を育てたい」

8月に新院長に就任した今村正敏医師。産婦人科医であり、9月に新設された「家庭医療科」の担当医として、産科や小児科、内科、外科を含めた幅広い診療を行っています。「家庭医」を育成する拠点病院として、多くの研修医を確保することで医師不足の解消を目指す、新院長のメッセージを紹介します。

自立できる病院を目指して

過去、榊原総合病院は大病院からの医師派遣に頼って病院を運営していました。しかし、研修制度の改正に伴い、医師の大学離れが進み、病院へ派遣できる医師も減少するとともに多くの診療科が閉鎖し、病院運営に支障をきたしました。

今後は、この地域で自立できる病院を目指していきます。榊原総合病院はこの地域で発生した病気に対しては、24時間いつでも診療します。

ただし、当院で診療した後、治療できない病気と判断した



今村正敏 榊原総合病院院長

昭和22年兵庫県生まれ。1969年大阪大理学部物理学科卒業後、75年奈良県立医科大学を卒業。81年野崎徳洲会病院に入り、名古屋、札幌東、茅ヶ崎の徳洲会病院副院長を経て、8月から現職。資格は産婦人科学会専門医、アメリカ家庭医学国際認定医、救急医学会専門医、外科学会認定医、麻酔科標榜医など。専門は産婦人科、救急医学、麻酔科。趣味はロードバイク（自転車）に乗ること。

*今月号の「フロム榊原総合病院」のコーナーは休載させていただきます。

医師の原点に立ち返る

しかし、残念ながら24時間各科の専門医をそろえておくことは、難しい状況にあります。そこで家庭医療センターを

ときは近隣の専門病院に搬送します。この地域の妊婦さん、病気の子ども、透析の患者さん、一般の内科、外科の病気の患者さんが制限なく、安心して榊原総合病院で医療を受けることができるよう努めてまいります。

立ち上げ、よくある病気（コモンディージーズ）については家庭医が診療することになります。

急病が発生したとき、自分の専門科を問わず対応するというのは、医師にとって原点です。私が研究したところでは、3年間の家庭医学のトレーニングを受ければ専門科は関係なく、約90%の病気を診断治療することができると。さらに、他の経験ある医師の助言があれば、ほとんどの急性疾患は診断することができ

家庭医が今後の医療を支える

一つの病気を細胞レベルから詳しく研究し、治療することが出来る専門医に対し、発生病度の高い一般的な病気を診療するのが家庭医です。大学卒業後、2年の初期研修を終えた後に、家庭医学を目指す医師を榊原総合病院に集め、トレーニングを行います。

幸い、全国の徳洲会病院では毎年100人以上の医師が入職し、その中には家庭医学の習得を目指す医師も大勢います。そのような医師が育つ病院になることを、目指しています。

今後は、このような家庭医が県内の地域医療を充実させてくれるだけでなく、全国の僻地離島の医療を支えてくれると期待しています。

Message - 新人看護師から

地域医療を守るため、榊原総合病院では一緒に働いてくれる人材を募集しています。今年度新しく入职した看護師を紹介します。ぜひ、私たちと一緒に働いてみませんか。



笑顔絶やさず、患者さんが安心して頼れる看護師になりたいです。
南3病棟
橋本恵理奈(島田市)



日々学ぶ姿勢を忘れず、一日一日成長できるように看護を行います。
南3病棟
白鳥真莉奈(静岡市)



温かい看護で患者さんを癒せるパーフェクトナースになりたい。
南3病棟
山本留美(波津)



患者さんの立場になって考え、笑顔で丁寧に接していきます。
南4病棟
小椋愛子(藤枝市)



無遅刻、無欠勤、無早退。患者さんのために毎日笑顔で頑張ります。
南4病棟
松葉真実(焼津市)



自分が行いたい看護ではなく、相手が望む看護を常に提供します。
南3病棟
福島優子(島田市)



先輩のサポートや患者さんの笑顔に支えられて日々頑張っています。
西4病棟
平間小百合(吉田町)



患者さんや家族との関わりを大切に、仕事に取り組んでいきます。
西4病棟
寺田歩未(坂部)



患者さんが元気に退院できるように、一生懸命看護していきたいです。
南4病棟
名波紀美子(吉田町)



患者さんとの関わりを大切にしていきたいです。
手術室
鈴木美沙(勝間田)



覚える事はばかりで毎日大変ですが、笑顔を保ちたいです。
手術室
森下恵里香(焼津市)



私には祖母がおり、祖母を思うような気持ちで看護していきたい。
東4病棟
榊林明恵(御前崎市)

運用	上限(月額)	返還免除の条件
組合(*1)	50,000円	牧之原市と吉田町の医療施設、介護保険施設での看護業務従事期間分
病院(*2)	50,000円	当院または徳洲会グループ施設での看護業務従事期間分
併用	100,000円	当院での看護業務従事期間分

*1 榊原総合病院組合 *2 榊原総合病院(指定管理者)

トピックス②
看護師を目指す人に奨学金で支援します

看護師養成施設の学生を対象に、榊原総合病院組合と指定管理者である徳洲会(榊原総合病院)には「奨学金制度」があります。両方を併用することで毎月10万円の奨学金を受けられることが可能です。

▼学校区分(大学・短期大学・専門学校は問いません)
▼貸与期間と同期間を榊原総合病院で勤務したとき、全額返済が免除されます。

看護師への復職を目指す人を支援します

看護師などの資格はあるけれど離職期間があり、復職に迷われている人を対象に榊原総合病院では「復職支援プログラム」を実施しています。

概要は、次のとおりです。
対象 看護師または准看護師資格を所有している人
内容 講義6時間+実習(希望により決定)
その他
▼研修期間に於いて手当を支給します。
▼研修期間中、院内の職員用保育所を利用できます。
▼受講後、当院に就職しなくても構いません。
▼今すぐ復職される予定はなくても、スキル維持のための受講も歓迎します。

問い合わせ 榊原総合病院 総務課 ☎(22) 11331